

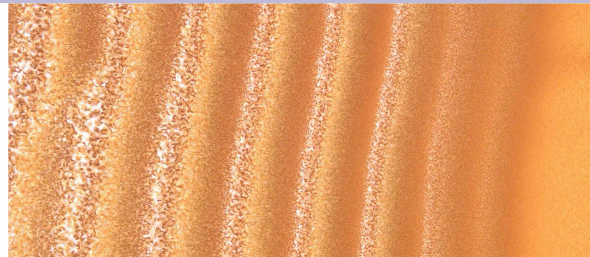
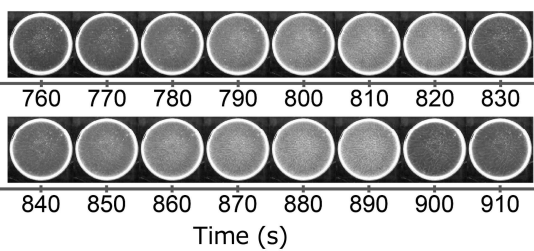
# 末松 J. 信彦 氏

(明治大学 総合数理学部 現象数理統計学科)



## 沈殿形成に伴うリズム現象とパターン形成現象

化学系に現れる自己組織化現象の多くは酸化還元反応で見られてきた。これに対して、本講演では相変化や沈殿反応に着目し、リズム現象および静的・動的パターン形成現象について実験結果を紹介する。さらに数理モデルを導出し、数値計算・数理解析結果を踏まえて現象の機構を明らかにする。これら一連の実験的・数理的アプローチを通して、非線形ダイナミクスの普遍性と機構解明における数理の役割について示す。



↓参加登録はこちら↓



# 5月12日 (火) 17:00-18:20

武蔵野大学有明キャンパス, 4号館306教室, ハイブリッド開催

参加ご希望の方は、右上のQRコードより参加登録をお願いいたします。

参加費無料 **登録締切: 5/11 (月)**

国際展示場駅 徒歩7分  
東京ビッグサイト駅 徒歩6分



コーディネーター: 木下 修一 (武蔵野大学工学部数理工学科 教授)

問い合わせ先: 武蔵野大学数理工学センター

[https://www.musashino-u.ac.jp/research/laboratory/mathematical\\_engineering/](https://www.musashino-u.ac.jp/research/laboratory/mathematical_engineering/)

世界の幸せをカタチにする。  
Leading Facts & Innovation for the World

